

公	表	日
平成	年	月 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成２８年度桜島火山砂防緊急減災対策検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の 氏名並びにその 所属する部局の 名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 大隅河川国道事務所長 加藤 仁志 鹿児島県肝属郡肝付町新富１０１３－１
契約年月日	平成２８年 ９月 ９日
契約業者名	(一財) 砂防・地すべり技術センター
契約業者の住所	東京都千代田区九段南４－８－２１
契 約 金 額	２０，３０４，０００円（税込み）
予 定 価 格	２０，３９０，４００円（税込み）
随意契約による こととした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	鹿児島県肝属郡肝付町外
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	平成２８年 ９月１０日
履行期間（至）	平成２９年 ３月１０日
備考	入札情報サービス（ＰＰＩ） (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契 約課程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成28年度桜島火山砂防緊急減災対策検討業務
2. 履行場所 鹿児島県肝属郡肝付町外
3. 契約の相手方 住 所：東京都千代田区九段南4-8-21山脇ビル
会社名：一般財団法人 砂防・地すべり技術センター
電 話：(03)5276-3271

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、平成27年8月15日の桜島の噴火警戒レベル4時の緊急減災対応について、課題等の抽出を行い、その課題等を踏まえた緊急減災対応の検討を行うものである。

- 2) 業務の内容

本業務は、①計画準備…1式、②資料収集整理…1式、③緊急ハード対策における施設配置の精査…1式、④数値シミュレーションによる緊急ハード対策の効果検証…1式、⑤緊急ハード対策工の検討…1式、⑥緊急対策の優先順位の検討…1式、⑦用地状況の整理…1式、⑧緊急時を想定したタイムラインの検討…1式、⑨報告書作成…1式を行うものである。

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を29者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマ「桜島における緊急減災対策の検討を行う上での留意点」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の実施手順における実施方針の妥当性が高く、工夫が図られていること、及び特定テーマ「桜島における緊急減災対策の検討を行う上での留意点」に対する技術提案についての的確性について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

大隅河川国道事務所 調査第二課長